

互いに認め合い

2024年(令和6年)

自分で決めて考動しよう

|年生 学年通信

HUG (ハグ) 体験 《H (避難所) U (運営) G (ゲーム)》

今月の総合的な学習の時間では「防災学習」を行っています。この度は福山平成大学の先生方、学生の皆さんと 一緒にワークショップ「ハグ(避難所運営ゲーム)体験」を行いました。ハグ体験はハグ(=抱きしめる)という 意味から「一人ひとりが助け合い、支え合う」という、避難生活に必要となる考え方も表しています。ゲームでは 避難所を運営する地域の役員という設定のなか、地域の方からの様々な要望を聞き、多くの人にとって少しでも安 心できる避難所を運営することができました。





<mark>~ 幸壬中学校では**「問いをつくる授業」**に取り組んでいます ~</mark>

幸千中学校では「問いをつくる授業」に取り組んでおり、各教科で自ら問いをつくり、それらを解決する活動に取り組んでいます。総合的な学習の時間においても一人ひとりが問いをつくり、それらの解決を目指して学習を進めました。

平和学習 「テーマ:私は平和記念公園に行く」

防災学習 「テーマ:幸千中学校は避難所になった」

責任



自分で問いを生み出す



自分事

- ・(自分は)どうして行くの?
- ·どうして公園にしたの? ・どんな人が訪れるの?
- ・何があるの? ・どうして平和のシンボルは鶴なの?
- ・どうして「記念」なの?・どんな気持ちになる?
- ・芦田川が近い(リスクが高い)けど大丈夫?
- ・誰が避難してきたの?・どこの教室を使ったの?
- ・どんな災害の時に避難所になったの?
- ・プライバシーを保護できるのか? ・何人が入れるの?

個人、グループでできるだけたくさんの問いをつくったら「解決したい問い」を選択し、その答えについて考えました。皆さんの問いにはこれまでの経験や知識で答えが出せるものもあれば、未だ社会でも解決できていない問いもありました。授業では、考えた問いに対して真摯に、そして自分事として向き合う姿が見られました。今後も自ら問いや課題を見つけ出し、学校や社会生活の主人公として「責任ある意思決定」ができるようになるといいですね。

避難訓練(火災)実施 「練習・訓練にどれだけ真剣になれるか」



11月20日(水)は避難訓練を実施しました。今回は事前予告なしで行いました。突然の放送にも動揺せず、冷静かつ素早く集合することができました。<u>災害時に大切なことは「自分の身は自分で守る」こと、そしてその「意思決定」をすることです。</u>非常事態はいつどんな状況で訪れるかは分かりません。ゆえに、人の指示をきちんと聞くことも大切ですが、その指示の目的を理解した上で「判断」し、行動選択をすることが大切です。校長先生からは「練習や訓練でどれだけ真剣に臨めるかが大切」との話もあり、実際に災害が起こった時の冷静な判断や行動選択は日々の「備え」にかかっています。一人ひとりの安全に対する意識や感度をが集団生活において高めていきましょう。

生徒会役員演説会・選挙





II月7日(木)は生徒会長・副会長の演説会および役員選挙がありました。生徒会役員に立候補した皆さんの 堂々とした演説からは、これからの幸千中学校を引っ張っていこうとする熱意や強い志を感じました。体育館で演説 を聞いた I、2年生も演説を一生懸命に聞き入り、一人ひとりの決意に満ちた時間となりました。これからの学校生 活でも、一人ひとりが生徒会の一員として役員の皆さんを支えていきましょう。

◆◇◆今後の予定◆◇◆

1	日(曜)	予定	備考
l	12月4日(水)	校区一斉研修	部活なし
	12月9日(月)	納金日①(16日:納金日②)	
l	12月 日(水)	各種委員会	部活なし
	12月13日(金)	環境整備(教室ワックスがけ)	
	12月17日(火)	三者懇談会(~20日)	4 時間授業
	12月23日(月)	終業式	部活なし
	12月24日(火)	福山地区新人駅伝大会	

個人情報を掲載しています。取り扱いにはご注意下さい。